

## 第 37 回情報交流の会 平成 30 年度技術士第二次試験合格者祝賀会実施報告書

開 催 日	2019 (H31) 年 04 月 06 日 (土)
開 催 時 間	13:30 - 18:30
名 称	情報交流の会 (13:30-16:00) 二次試験合格者祝賀会 (16:00-18:30)
主 催 者	公益社団法人日本技術士会 神奈川県支部
開 催 場 所	情報交流の会 シルクセンター B1F 大・中会議室 二次試験合格者祝賀会 産業貿易センターB1F エンカウンターヨコハマ
行 事 内 容	第 37 回情報交流の会および平成 30 年度技術士第二次試験合格者祝賀会を開催し、県支部の事業活動の一端を紹介した。かながわビジネスイノベーション(KBA) 2019 支部賞受賞記念講演、ミニ講演 2 件をいただいた。 合格者祝賀会では新合格者から自己紹介、技術士への抱負を伺った。
参 加 人 数	情報交流の会 : 61 名 (内二次試験合格者 13 名) 祝賀会 : 68 名 (内二次試験合格者 23 名、講師 3 名)

### 概 要

(第一部) 第 36 回情報交流の会は、小原幹事の司会で進められた。

清水支部長の挨拶では、H30 年度試験結果統計、技術士会の歴史・概要、贈ることばなど祝辞があった。引続き①松田総務委員長から支部体制概要 ②川口研修委員長から CPD 講座の概要と修習技術者支援、③藤井技術士活性化委員長から、公的組織(県・市・商工会議所など)の委託業務紹介、など支部活動概要説明があった。

KBA 2019 受賞記念講演では、国内唯一繊維学部を擁する信州大発のベンチャー AssistMotion K.K. 代表取締役 橋本稔氏から「超高齢化社会を救う、人に優しい“着る”ロボット」について、開発理念や非外骨格構造、PVC ゲル筋肉の特徴を伺った。

ミニ講演 1「日本でのバウンダリースキャンの普及をめざして」遅れている日本のテスト技術競争力強化の活動を亀山会員(電気電子)から、

ミニ講演 2「カキ養殖業の復興～美味しさの見える化、ブランド化」カキ養殖技術の開発と美味しさの見える化(うま味成分の表示)とブランド化について村田会員(水産)から、講演いただいた。

(第二部) 平成 30 年度第二次試験合格者祝賀会は、新合格者 23 名が参加し、自己紹介、技術士への抱負などをお聞きした。名刺交換・挨拶が活発に行われた。講師との質疑討論も盛んであり、盛況のうちに終了した。

